

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第1区分

【発行日】平成18年1月5日(2006.1.5)

【公表番号】特表2004-537728(P2004-537728A)

【公表日】平成16年12月16日(2004.12.16)

【年通号数】公開・登録公報2004-049

【出願番号】特願2003-517576(P2003-517576)

【国際特許分類】

G 0 1 N 33/53 (2006.01)

G 0 1 N 21/76 (2006.01)

G 0 1 N 33/493 (2006.01)

G 0 1 N 33/50 (2006.01)

G 0 1 N 33/543 (2006.01)

【F I】

G 0 1 N 33/53 C

G 0 1 N 33/53 V

G 0 1 N 21/76

G 0 1 N 33/493 A

G 0 1 N 33/50 J

G 0 1 N 33/543 5 1 5 D

G 0 1 N 33/543 5 7 5

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月1日(2005.8.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

妊娠マーカーの検出方法であって、以下の工程、

女性⁽¹⁾の生体サンプルを、ITAの異なるエピトープと特異的に結合する少なくとも2種の抗体と接触させる工程であって、前記2種の抗体の少なくとも1つが、化学ルミネッセンスシグナルを生成するのに有効な標識に連結されている工程、及び

前記標識によって生成される化学ルミネッセンスシグナルを検出する工程、を含むことを特徴とする方法。

【請求項2】

妊娠マーカーの検出方法であって、以下の工程、

a)前記女性⁽¹⁾の生体サンプルをB152と命名されたキャプチャー抗体と接触させる工程、

b)前記生体サンプルをB207と命名された検出抗体と接触させる工程であって、前記検出抗体が、化学ルミネッセンスシグナルを生成するのに有効な標識に連結されている工程、及び

c)前記標識によって生成されたシグナルを検出する工程、を含むことを特徴とする方法。

【請求項3】

妊娠マーカーの検出方法であって、以下の工程、

1回のアッセイにおいて、前記女性⁽¹⁾の生体サンプルをITAの異なるエピトープと特異的に結合する、少なくとも2種のキャプチャー抗体と、該キャプチャー抗体と結合したエピト

ープと異なる ITA のエピトープと結合する少なくとも 1 種の検出抗体と接触し、前記検出抗体が検出可能なシグナルを生成する標識に連結されている工程、及び前記標識によって生成されたシグナルを検出する工程、を含むことを特徴とする方法。

【請求項 4】

妊娠マーカーの検出方法であって、以下の工程、
1 回のアッセイにおいて、前記女性の生体サンプルを ITA 及び hCG の異なるエピトープと特異的に結合する少なくとも 2 種のキャプチャー抗体と、該キャプチャー抗体と結合するエピトープと異なる ITA 及び hCG のエピトープと結合する少なくとも 1 種の検出抗体と接触し、前記少なくとも 1 種の検出抗体が検出可能なシグナルを生成するのに有効な標識と連結されている工程、及び前記標識によって生成されたシグナルを検出する工程、を含むことを特徴とする方法。

【請求項 5】

妊娠マーカーの検出方法であって、以下の工程、
1 回のアッセイにおいて、前記女性の生体サンプルを、ITA 及び hCG の異なるエピトープと特異的に結合し、一方のキャプチャー抗体が B152 及び他方のキャプチャー抗体がクローン 827 と命名された少なくとも 2 種のキャプチャー抗体と、該キャプチャー抗体と結合したエピトープと異なる ITA 及び hCG のエピトープと結合する B207 と命名された少なくとも 1 種の検出抗体とを接触させ、前記少なくとも 1 種の検出抗体は検出可能なシグナルを生成するのに有効な標識に連結されている工程、及び前記標識によって生成されるシグナルを検出する工程、を含むことを特徴とする方法。

【請求項 6】

ITA の異なるエピトープと特異的に結合する少なくとも 2 種の抗体を含む妊娠検出用キットであって、前記 2 種の抗体の少なくとも 1 つが、化学ルミネッセンスシグナルを生成するのに有効な標識に連結されていることを特徴とするキット。

【請求項 7】

妊娠検出用キットであって、以下の抗体、
a) 前記女性の生体サンプルを B152 と命名されたキャプチャー抗体、
b) 前記生体サンプルを B207 と命名された検出抗体、
を含み、前記検出抗体が、化学ルミネッセンスシグナルを生成するのに有効な標識に連結されていることを特徴とするキット。

【請求項 8】

1 回のアッセイにおいて、ITA の異なるエピトープと特異的に結合する、少なくとも 2 種のキャプチャー抗体と、該キャプチャー抗体と結合したエピトープと異なる ITA のエピトープと結合する少なくとも 1 種の検出抗体を含む妊娠検出用キットであって、前記検出抗体が検出可能なシグナルを生成する標識に連結されていることを特徴とするキット。

【請求項 9】

1 回のアッセイにおいて、ITA 及び hCG の異なるエピトープと特異的に結合する少なくとも 2 種のキャプチャー抗体と、該キャプチャー抗体と結合するエピトープと異なる ITA 及び hCG のエピトープと結合する少なくとも 1 種の検出抗体とを含む妊娠検出用キットであって、前記少なくとも 1 種の検出抗体が検出可能なシグナルを生成するのに有効な標識と連結されていることを特徴とするキット。

【請求項 10】

1 回のアッセイにおいて、ITA 及び hCG の異なるエピトープと特異的に結合し、一方のキャプチャー抗体が B152 及び他方のキャプチャー抗体がクローン 827 と命名された少なくとも 2 種のキャプチャー抗体と、該キャプチャー抗体と結合したエピトープと異なる ITA 及び hCG のエピトープと結合する B207 と命名された少なくとも 1 種の検出抗体とを含む妊娠検出用キットであって、前記少なくとも 1 種の検出抗体は検出可能なシグナルを生成する

のに有効な標識に連結されていることを特徴とするキット。